

# 2022年度後期 [ 行政学 ] 授業評価アンケート (2023年1月23日実施)

36

応答

02:45

完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

1. 学年（その他と回答した方は具体的に記入してください。）

● 法学部1年生	0
● 法学部2年生	0
● 法学部3年生	30
● 法学部4年生以上	6
● その他	0



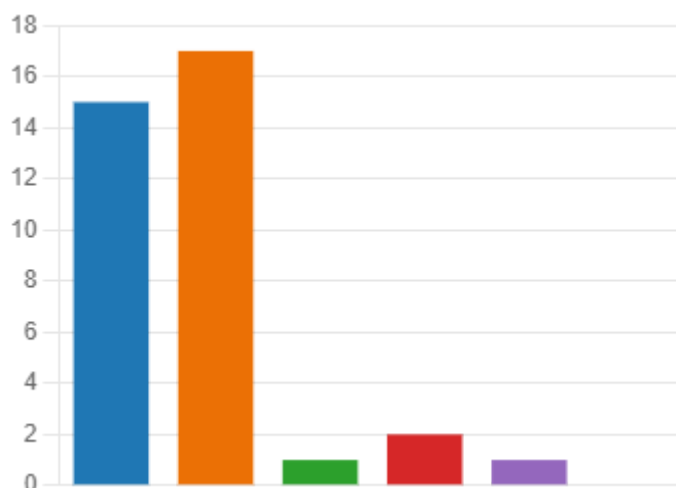
2. この授業の出席状況は？

● 全て/ほとんど出席した	26
● だいたい出席した	8
● あまり出席しなかった	2
● 全く/ほとんど出席しなかった	0



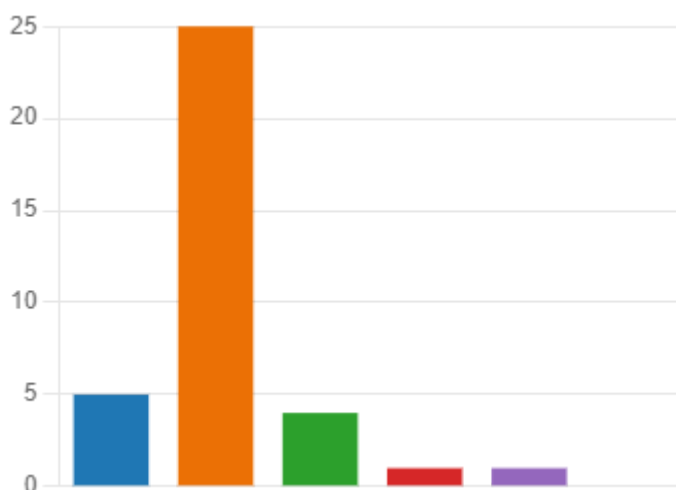
3. 授業内容に興味がありましたか。

- たいへん興味をもてた。 15
- 興味をもてた。 17
- どちらともいえない。 1
- あまり興味をもてなかった。 2
- 全く興味をもてなかった。 1
- わからない。 0



4. 授業内容は理解できましたか。

- よく理解できた。 5
- だいたい理解できた。 25
- どちらともいえない。 4
- あまり理解できなかった。 1
- 全く理解できなかった。 1
- わからない。 0

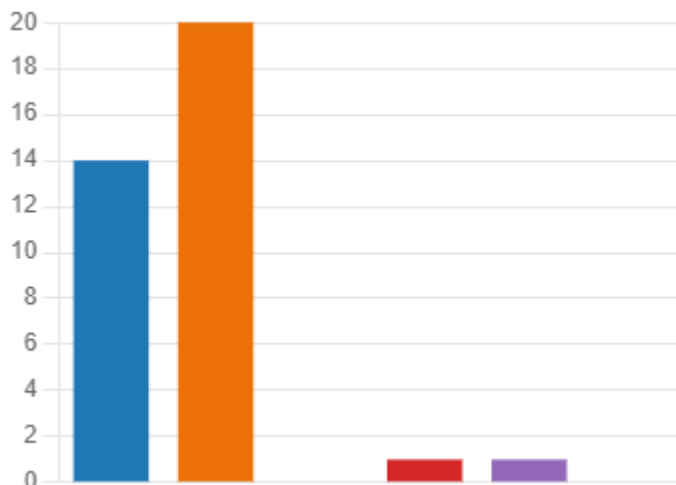
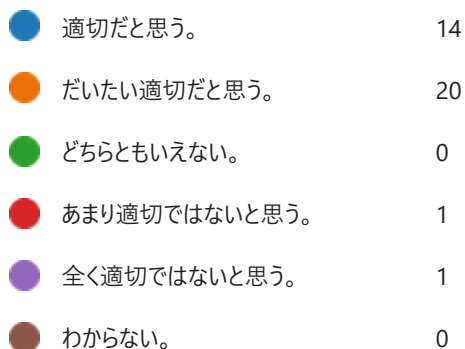


5. 上記質問において、そのように回答した理由は？

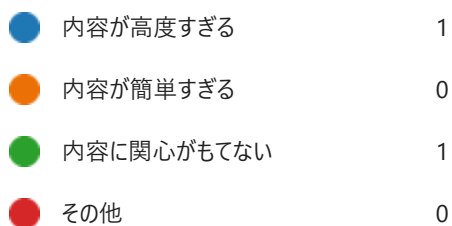
1  
応答

個別回答末尾に掲載

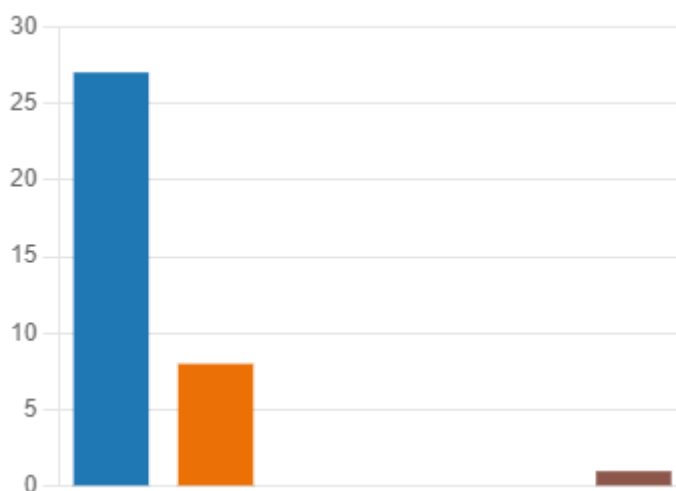
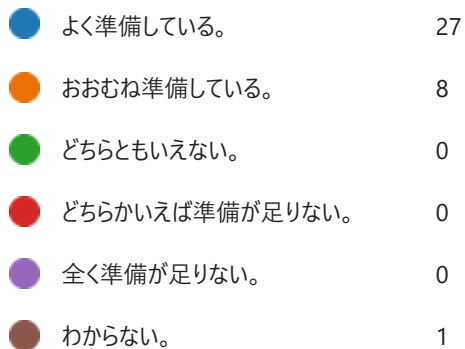
6. 授業内容の水準は適切と思いますか。



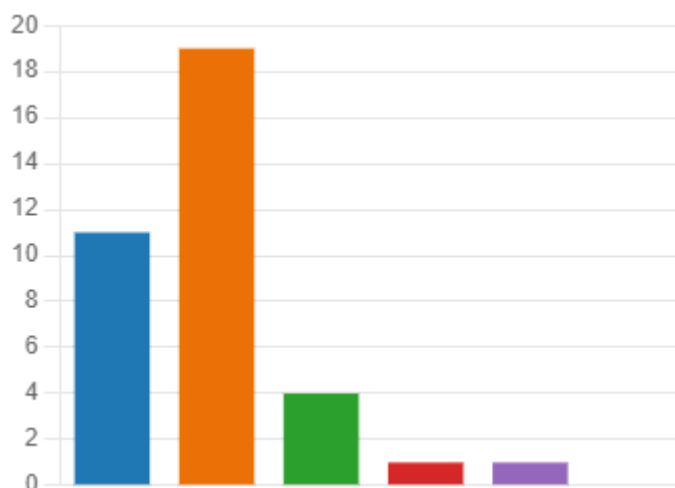
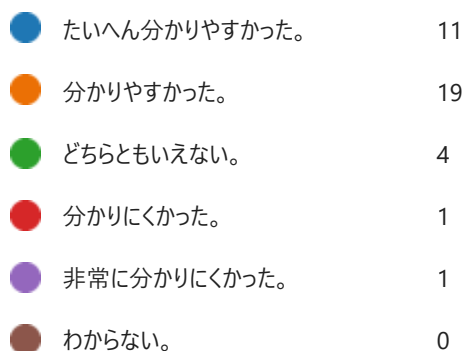
7. 上記質問において、「あまり適切ではない」「全く適切ではない」と答えた理由について、下の中から該当するものを一つ選んで、該当するものにチェック付けてください。（理由をその他と回答した方は具体的に記入してください。）



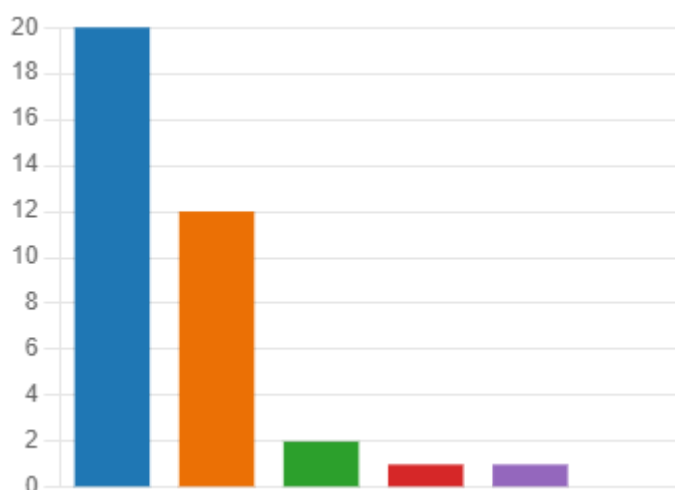
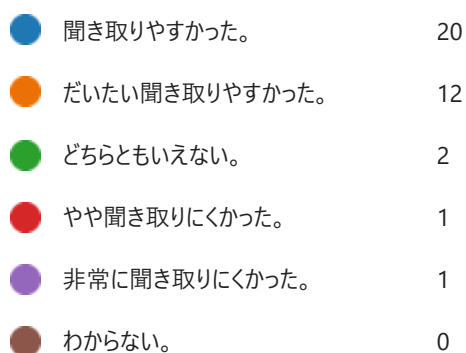
8. 教員は十分準備していると思いますか。



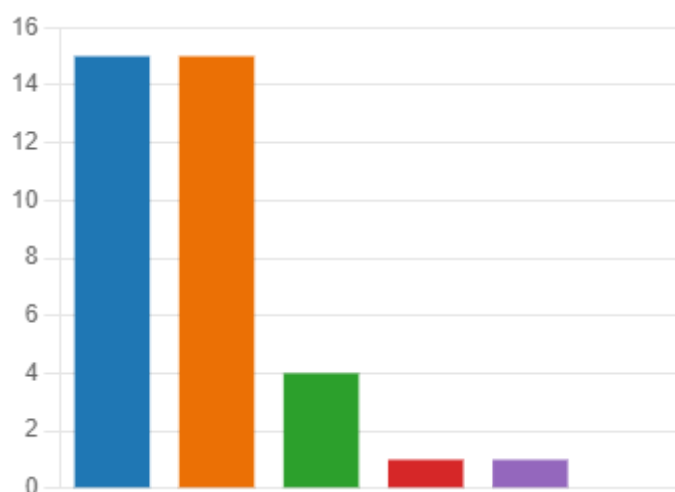
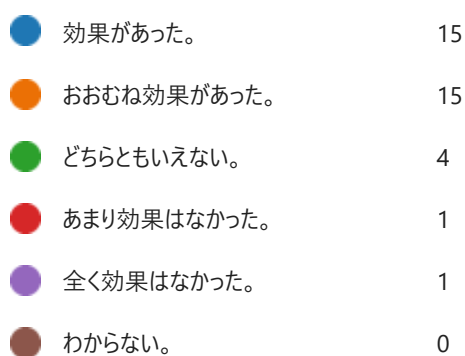
9. 教員の説明の仕方はいかがでしたか。



10. 教員の話は聞き取りやすかったですか。

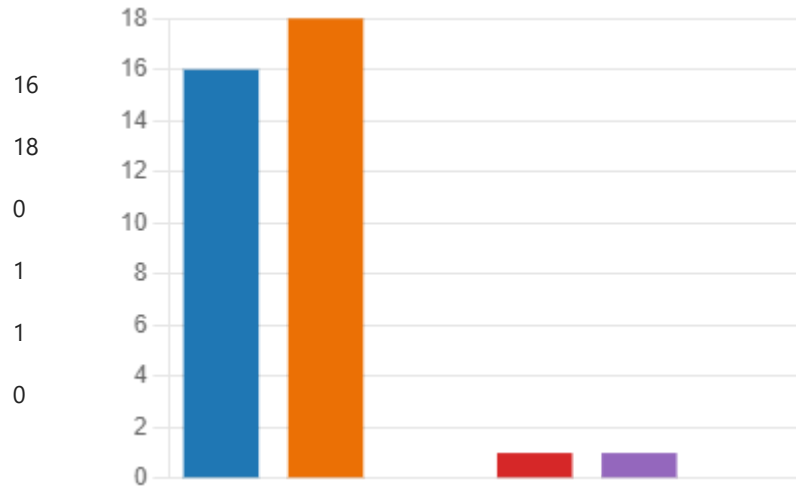


11. 板書・OHP・配布資料等の視覚的工夫は授業を理解するのに効果がありましたか。



12. あなたはこの授業をどのように評価しますか。

- 大変評価できる。
- 評価できる。
- どちらともいえない。
- あまり評価できない。
- 全く評価できない。
- わからない。



13. 上記質問でそのように考える理由は何ですか。

個別回答末尾に掲載

23  
応答

14. 今年度の授業はオンライン授業を実施しましたが、問題等なかったでしょうか。良かった点、悪かった点など意見・感想等があれば、自由に記入してください。

個別回答末尾に掲載

2  
応答

15. 自由記述

個別回答末尾に掲載

11  
応答

5. 上記質問において、そのように回答した理由は？

終始何の話か分からなかった。

13. 上記質問でそのように考える理由は何ですか。

毎回出席するうちに話し方のくせに慣れて、よく理解できるようになった。

国家公務員志望ではない学生も多くいるはずであるのに国家公務員のための就活セミナー的な話が多く、授業が理解できなかった。

レジュメに加えて説明がされる形で分かりやすかったが、Moodleのコースがなくて復習がしづら  
い学びに繋がったから。

配布資料がわかりやすく、教員の説明も理解しやすかったから。

かねてから自分の興味のある分野の授業だったので、前向きに取り組むことができ、詳しい話もたくさん聞いたから。

嶋田先生は各分野においてポイントを押さえながら教えてくださったからです。

地方自治という観点で、自治体職員などの関係者しか知らないような具体的な話を織り混ぜた講義だったので教科書に載ってないような聴く価値のある講義だと感じた。

毎回レジュメを配布し、質問に対する回答をしてくださったから。

理論の説明に加えて、事例の紹介もあり理解がしやすかった。

行政学についての知識のみならず、物事に対する思考法まで学ぶことが出来、非常に役立った。

授業で与えられる情報量が多い一方で、配布レジュメの解説は詳しくであり、バランスが取れていると思った。

配布資料が丁寧で、口頭での補足的な説明も資料に目を通しながら聞くことでより理解ができたこと、また授業アンケートでの質問の回答を授業冒頭で行ってくれる点で、とても授業を受けやすかったため。

ただレジュメに沿って解説するだけでなく、行政の取り組みや実情などを話してくださったおかげで、授業に関心を持って取り組むことができたから。

抽象度の高い話も、具体的な事例や例えなどを用いて想像できるかたちで説明があり、理解しやすかったから。また、就活の際や、就職してからも役立つ物事の考え方なども教えていただきためになったから。

行政について、多角的な視点から物事を検討することの意義やその検討の過程などを学ぶことができたから

抽象と具体を行き来しながらリアリティを持って授業を聴くことができ、興味深い自治体の取り組みについても知ることができたから。

全体的に非常にわかりやすい講義でした。

改善点があるとすれば、前回の復習にかかる時間が非常に長く、本講義に割く時間が相対的に短くなる傾向にあったことだと考えます。ただし、これは、復習の時間を十分確保し学習効果を高めている点で肯定的に捉えることもできるので一概に欠点と言うことはできません。これを前提として、私は、前回の復習・質問への回答を15分程度に収め、残りの時間を本講義に充てるような事業設計が適切だと考えます。

普段あまり考えることのない、行政の裏側についてその実情から理念、現実的な点を踏まえた理想像まで語っていただき非常に勉強になったから。

例えば、実際に活動しているNPO法人のドキュメンタリーを講義中に放映する等、単に知識の供給に留まらない、実感を伴う講義内容だったと考えるから。

まちづくりに携わろうとして自治体に内定し、授業内容の一つ一つが仕事に直結する問題だと感じたから。

ほとんど毎回到わり丁寧な授業資料（レジュメ）と質疑回答をしていただいたので理解が深まりました。また、それと同時に1往復程度ではありますが、双方向的なやり取りをすることができて良かったと思います。先生がMoodleを利用されないのはどうしてでしょうか？

先生が現場と理論と両方を知っているので、行政の現場のことも聞くことができ、日本の現状に近づくことができたから。出席カードでの質問に対して、次の回で細かく答えてもらうことができ、前回との繋がりを切らずに学習を進められたから。

14. 今年度の授業はオンライン授業を実施しましたが、問題等なかったでしょうか。良かった点、悪かった点など意見・感想等があれば、自由に記入してください。

この授業はこの形態でやるならばわざわざ学校に来ずオンラインで足ると思う。

オンラインで出席しておりません。

15. 自由記述

学生の間で期末考査の難易度が高すぎるという声が多いので、難易度を考える必要があると思う。

詳しいレジュメで、最新の資料も多くとても勉強になりました。

行政学について今まできちんと学ぶことができていなかったのですが、体系的なところから詳細まで教えていただけて大変勉強になりました。ありがとうございました。

みんなの質問に対して毎回丁寧に答えていてすごいと思いました。

制度の話から入り、その実態がどうなっているのか・現場での課題は何なのかという流れで説明が行われて、腑に落ちる形で講義を聞くことができた。

私は公務員志望という訳ではないですが、授業を通して自治体や国の職員としてだけでなく社会に出る人間としての心構えのようなものを考える機会にもなりました。あまり授業を取ってこなかった政治学についても学べ、様々な角度から考える重要性も実感しました。ありがとうございました。

非常に面白い講義でした。内容が多く、理解するのに時間を要しそうですが、それこそ机上ではなく「現場」に出てわかること、すなわち社会人になってからわかることも多いのではないかと考えています。実際のところ、行政の仕事がこうして学問として発展していること自体、今でも少し違和感を覚えるところがございます。

早口になって聞き取れない瞬間が時々あったので、もう少し話すスピードを抑えていただけると参加している私たちとしては有難かったと感じました。先生がこれまで研究されてきた、あるいは現在進行形で研究されている内容について非常に熱意の伝わる講義であったと感じております。ありがとうございました。

復習しながら、福岡市の事例、自分の関心分野との関連について調べようと思います。

ご指導ありがとうございました。

なんとなく単位の確保を目的に選択してみた授業ですが、とても有意義な授業であったと思います。地方公務員を目指すものとして、どのような心持ちでいけばいいのかということ、先生ご自身の経験や先生の周囲で知った内容などをもとに聞くことができるととても良かったと思います。

また、先生の著作である『みんなが幸せになるための公務員の働き方』でも、先生のお話やそれに関連する話が出てきて、より意欲を高めることができましたと思います。10年後以降、先生のお話を少しでも実践できるような、あるいは先生の話に批判できるような勢いで頑張りたいと思います。そして、先生の授業で自分の話を挙げていただけるような職員になりたいです。

行政学と行政法はかなり違った領域を対象としていることがわかった。地方分権や、官僚制、組織論などについての自分の理解が、これまではかなり漫然としていたが、この授業を通してだいぶ具体的になった。毎回のフィードバックが丁寧で、質問のしがいがあった。



半年間の授業、お疲れさまでした。熱心に聞いていただき、また、出席カードを通じて多くの感想・質問をお寄せいただき、楽しく授業をすることができました。

そして、この度は、アンケートへのご回答、誠にありがとうございました。いただいたご意見を参考に、より分かりやすい、より充実した授業になるよう、引き続き努力していきたいと思えます。

この授業では、行政に関する理論・知識・情報だけでなく、物事の考え方、さらには私自身の思いなど、さまざまなものを伝えることを目指してきました。この授業を通じて、皆さんが、これからの人生を歩む上で“有益な何か”を得てくださったとすれば、こんなにうれしいことはありません。

どうか、この授業で得たものを、これからの人生の中で存分に活かしてってください。“これから”の皆さんのご活躍に期待をしております。